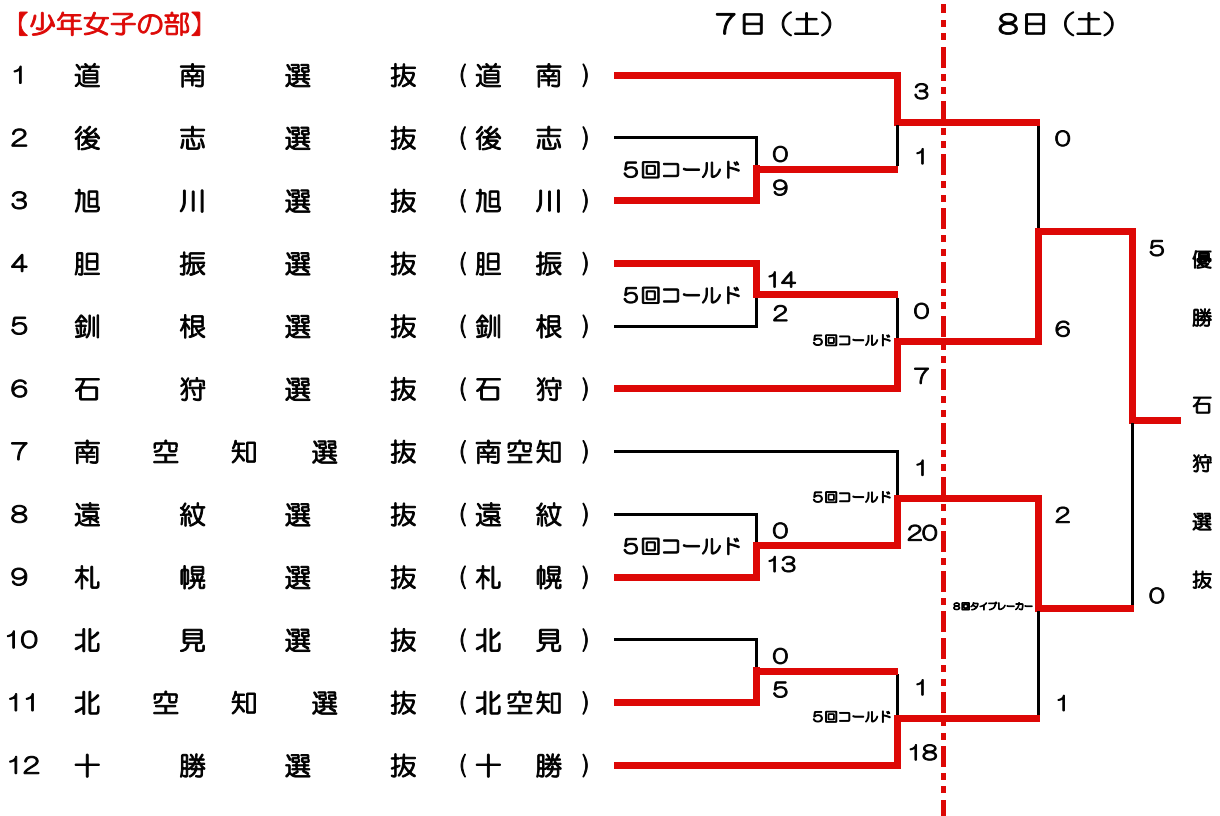


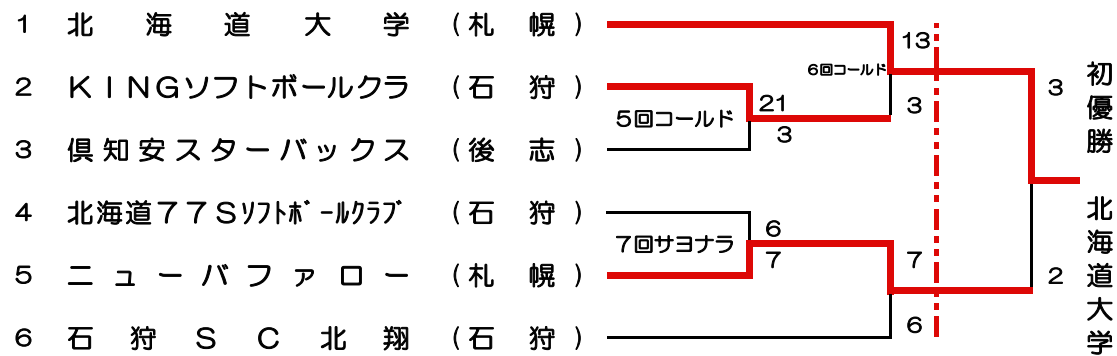
平成24年度 第67回国民体育大会北海道ブロック道予選会
兼北海道体育大会ソフトボール競技

期 日 平成24年7月7日(土)~8日(日)
会 場 鷹栖町総合グラウンド(A・B球場)
鷹栖町民球場
旭川明成高等学校グラウンド

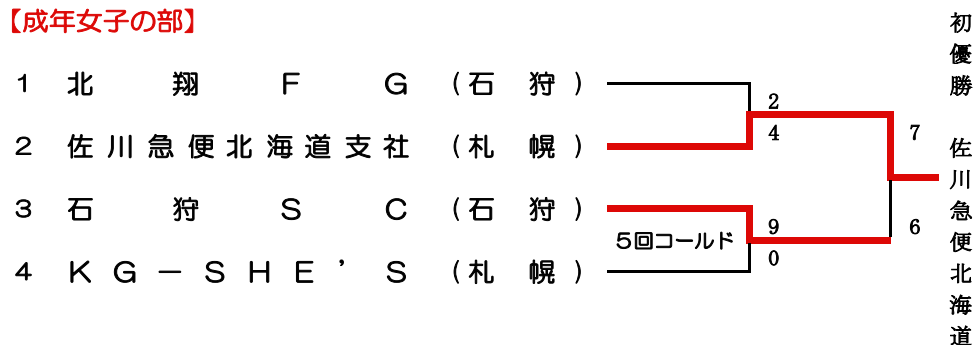
【少年女子の部】



【成年男子の部】



【成年女子の部】



問い合わせ先：北海道ソフトボール協会 木之内 和子 (090-5983-6816)

平成24年度 第67回国民体育大会北海道ブロック予選会
兼北海道体育大会ソフトボール競技

【少年女子の部】

【大会1日目】 2012/7/7 北海道鷹栖町

1回戦 [試合開始] 9時30分 [試合終了] 11時00分 [中断時間] [試合時間] 1時間30分 No1
審判員 球審 河内 充美 一塁 高橋 信 二塁 松岡 洋信 三塁 広瀬 正則
記録員 平井勝司 放送 宮島歩美

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	計
後志選抜 (後志)	0	0	0	0	0					5回コールド					0
旭川選抜 (旭川)	0	7	1	1	x										9

(バッテリー) 先攻 (投) ●村田彩音 --- (捕) 三野智絵
[勝:○, 負:●] 後攻 (投) 石川みのり、○寺山彩織 --- (捕) 片岡由季、石ヶ森聖羅
先攻 (本塁打) --- (三塁打) ---
(長打) --- (二塁打) ---
後攻 (本塁打) --- (三塁打) ---
後攻 (二塁打) 廣瀬裕未

試合速報：旭川選抜は、2回裏打者11人安打4本の全員ソフトにより7点奪い試合を決めて初戦を突破する。
旭川選抜は、2回裏7番「菊地」先頭打者出塁し、「中村」の犠打で三塁まで進み先制点とした。二死後打順1番から打者8人で連続6点を挙げて、序盤で試合を決定づけた。後志選抜は4・5回に走者3人を出したが後続なく、無念の大会第一試合となった。

1回戦 [試合開始] 9時30分 [試合終了] 11時05分 [中断時間] [試合時間] 1時間35分 No2
審判員 球審 桜田久美子 一塁 宇之津廣治 二塁 國崎 拓也 三塁 太田 利雄
記録員 越田 稔 放送 円山依子

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	計
釧根選抜 (釧根)	0	0	2	0	0					5回コールド					2
胆振選抜 (胆振)	0	5	0	9	x										14

(バッテリー) 先攻 (投) ●森口佳那、新妻那菜、森口佳那 --- (捕) 鈴木杏実
[勝:○, 負:●] 後攻 (投) ○鈴木まなみ、斉藤菜菜 --- (捕) 東元琴音
先攻 (本塁打) --- (三塁打) 斉藤 汐、輪島杏花
(長打) --- (二塁打) ---
後攻 (本塁打) --- (三塁打) ---
後攻 (二塁打) 富樫優紀、今野玲奈、東元琴音、箕川明日佳

試合速報：胆振選抜は、「今野玲奈」一塁手4打数4安打3打点の活躍が光り、5回コールドで勝利！
胆振選抜は、1番「小野寺」2番「富樫」3番「今野」4番「東元」までの上位打線によって二塁打3本を放って、全得点14点の中8点を挙げる。先発「鈴木」投手が被安打3本に抑え初戦突破を飾った。釧根選抜は、3回表「斉藤」「輪島」の3塁打2本が2点を生んだ。「斉藤」は左・中・右と外野の守備で奮闘した。

1回戦 [試合開始] 11時27分 [試合終了] 12時55分 [中断時間] [試合時間] 1時間28分 No3
審判員 球審 酒井 憲尚 一塁 斉藤利津子 二塁 穴戸 正 三塁 小野田 勝
記録員 澤村重雄 放送 渡辺夢菜

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	計
札幌選抜 (札幌)	3	10	0	0	0					5回コールド					13
遠紋選抜 (遠紋)	0	0	0	0	0										0

(バッテリー) 先攻 (投) ○森川 遥、水上詩織 --- (捕) 濱田晴奈
[勝:○, 負:●] 後攻 (投) ●宮田 晏朱 --- (捕) 長谷川桃子
先攻 (本塁打) --- (三塁打) ---
(長打) --- (二塁打) 大日向利香、森川 遥
後攻 (本塁打) --- (三塁打) ---
後攻 (二塁打) 佐伯榛花

試合速報：札幌選抜は、2回表に10点と大量得点し5回コールドで圧勝した。
札幌選抜は、1回表全安打5本を外野に放ち3点を先制した。2回表は9番「菊地」から8連続得点し10点を加え初戦を大差で飾る。FP「濱田」捕手は「森川」投手をリードして三振6個を奪い守備に貢献した。遠紋選抜は、「宮田」「長谷川」バッテリーで打線の援護を期待するも、得点を取ることが出来なかった。

1回戦 [試合開始] 11時33分 [試合終了] 13時13分 [中断時間] [試合時間] 1時間40分 No4
 審判員 球審 加藤 幹夫 一塁 坪田 泰孝 二塁 中村 浩 三塁 吉田 栄
 記録員 金澤てつみ 放送 中家亜生子

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	計
北空知選抜 (北空知)	0	0	3	1	0	1	0								5
北見選抜 (北見)	0	0	0	0	0	0	0								0

(バッテリー) 先攻 (投) ○成田百花 (捕) 木村遙香
 [勝:○, 負:●] 後攻 (投) ●小鷹胡未、福手夢来 (捕) 細川夏海
 先攻 (本塁打) --- (三塁打) 明山優夏
 (長打) 後攻 (二塁打) 明山優夏、今野 妃
 後攻 (本塁打) --- (三塁打) ---
 後攻 (二塁打) ---

試合速報：北空知選抜は、好機に得点を重ね「成田」投手が完封勝利を収めベスト8に駒を進める。
 北空知選抜は、3回一死後9番「村上」出塁をして1番「明山」三塁打2番「今野」二塁打の連打により2点取り3番「澤村」犠飛によって3点目を挙げる。後半の得点は先頭打者出塁の好機に連続犠牲バントで走者を進めて加点した。北見選抜は、「小鷹」から「福手」へと投手の継投で戦ったが、打線が繋がらず1回戦で終わった。

準々決勝 [試合開始] 13時43分 [試合終了] 15時10分 [中断時間] [試合時間] 1時間27分 No5
 審判員 球審 石原ヒサ子 一塁 太田 利雄 二塁 佐藤 正志 三塁 宇之津廣治
 記録員 藤坂歩美 放送 円山依子

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	計
道南選抜 (道南)	1	1	0	0	1	0	0								3
旭川選抜 (旭川)	0	0	0	0	0	0	1								1

(バッテリー) 先攻 (投) ○田中茜菜、鈴木七海 (捕) 佐藤悠菜
 [勝:○, 負:●] 後攻 (投) ●石川みのり (捕) 片岡由季
 先攻 (本塁打) --- (三塁打) 千田佳奈
 (長打) 後攻 (二塁打) 田中茜菜
 後攻 (本塁打) --- (三塁打) ---
 後攻 (二塁打) 森脇遥香

試合速報：道南選抜は、「千田」「田中」の長打が得点源となって辛勝、準決勝へ進む。
 道南選抜は、1回表は3番「田中」二塁打、2回表は6番「千田」三塁打が得点となって2対0とし優位にたった。7回裏に投手を「田中」から「鈴木」に代え1点を失ったものの、2点差で辛勝し準決勝へと駒を進めた。旭川選抜は、先発「田中」投手に抑えられたが、継投後「片岡」が死球出塁し盗塁・暴投で生還して一矢を報いた。

準々決勝 [試合開始] 13時22分 [試合終了] 14時28分 [中断時間] [試合時間] 1時間06分 No6
 審判員 球審 笠井 孝美 一塁 広瀬 正則 二塁 河内 充美 三塁 高橋 信
 記録員 中島美奈 放送 渡辺夢菜

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	計
胆振選抜 (胆振)	0	0	0	0	0					5回コールド					0
石狩選抜 (石狩)	1	1	3	2	x										

(バッテリー) 先攻 (投) ●鈴木まなみ (捕) 東元琴音
 [勝:○, 負:●] 後攻 (投) ○松原 愛 (捕) 平川穂波
 先攻 (本塁打) --- (三塁打) ---
 (長打) 後攻 (二塁打) ---
 後攻 (本塁打) 廣橋あかり (三塁打) ---
 後攻 (二塁打) 平川穂波

試合速報：石狩選抜は、「廣橋あかり」ホームラン放つ。毎回得点の勝利で準決勝に進む。
 石狩選抜は、3回裏先頭打者「廣橋あかり」がセンター欄越え本塁打で出塁・単打・四球・犠飛によって3点を挙げる。「松原」投手は打者17人1安打として完封勝利を決め準決勝に進めた。胆振選抜は、塁に出た走者2人が残塁となり、三塁ベースを踏むことが出来なかった。

準々決勝

【試合開始】 15時35分 【試合終了】 17時07分 【中断時間】

【試合時間】 1時間32分 No7

審判員 球審 山田 義幸 一塁 桜田久美子 二塁 藤田 勝典 三塁 坪田 泰孝
記録員 菅原日美子 放送 中家亜生子

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	計
南 空 知 選 抜 (南空知)	0	0	0	0	1					5回コールド					1
札 幌 選 抜 (札 幌)	6	6	1	7	x										20

(バッテリー) 先攻 (投) ●笹川 桃 --- (捕) 井原綾菜
[勝:○, 負:●] 後攻 (投) ○森川 遥、宮崎 遥 --- (捕) 濱田晴奈
先攻 (本塁打) --- (三塁打) ---
(長打) --- (二塁打) ---
後攻 (本塁打) --- (三塁打) 長田理沙②、大日向利香、菊地真里
後攻 (二塁打) ---

試合速報：札幌選抜は、三塁打4本を含む猛打による大量得点を挙げ圧勝する。
札幌選抜は、中軸打者「大日向」「長田」が打線をリードし14安打放ち、盗塁9個と走力を使って毎回得点を挙げ大差の勝利となりベスト4へ駒を進めた。一方南空知選抜は、好球必打の思いで打席に立ったが安打1本と三振7個を喫した。3回表に「田中」左前安打出塁したが三塁タッチアウトとなり反撃の目をつぶした。

準々決勝

【試合開始】 14時58分 【試合終了】 16時15分 【中断時間】

【試合時間】 1時間17分 No8

審判員 球審 平山登志一 一塁 小野田 勝 二塁 元木 俊明 三塁 斉藤利津子
記録員 栗原磨己 放送 宮島歩美

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	計
北 空 知 選 抜 (北空知)	0	0	0	0	1					5回コールド					1
十 勝 選 抜 (十 勝)	4	9	1	4	x										18

(バッテリー) 先攻 (投) ●成田百花、中田有美、祖父江 聖 --- (捕) 木村遙香
[勝:○, 負:●] 後攻 (投) ○庄司梨奈、武内知里、庄司梨奈 --- (捕) 山ノ内美月
先攻 (本塁打) --- (三塁打) ---
(長打) --- (二塁打) ---
後攻 (本塁打) --- (三塁打) 辻 優奈
後攻 (二塁打) ---

試合速報：十勝選抜は、走・攻・守の総力を発揮し大量得点を挙げ準決勝に進む。
十勝選抜は、1回裏4番「辻」が三塁打を放ち一気に4点の先制点を挙げた。次回からの攻撃は北空知選抜の守備の乱れもあって、四球・盗塁の走力と打力が噛み合い得点の山を築いて準決勝に進んだ。北空知選抜は、5回表7番「青柳」安打出塁を1番「明山」内野安打して一矢を報いた。

準決勝 [試合開始] 9時29分 [試合終了] 10時37分 [中断時間] [試合時間] 1時間08分 No9
 審判員 球審 佐藤 和哉 一塁 平山登志一 二塁 藤田 勝典 三塁 矢合 利幸
 記録員 放送

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	計
道南選抜 (道南)	0	0	0	0	0	0	0								0
石狩選抜 (石狩)	3	0	2	0	0	1	x								6

(バッテリー) 先攻 (投) ●田中茜葉 --- (捕) 佐藤悠菜
 [勝○, 負●] 後攻 (投) ○松原 愛 --- (捕) 平川穂波
 先攻 (本塁打) --- (三塁打) ---
 (長打) 後攻 (二塁打) ---
 後攻 (本塁打) --- (三塁打) 平川穂波
 (二塁打) 廣橋 葵

試合速報：石狩選抜は、攻守の歯車が噛み合って勝利を収め、決勝へと進む。
 石狩選抜は、鍛えられたチームであり、3番「平川」4番「廣橋葵」の長打が試合運びを作り着実に得点を積み重ねて6点を挙げた。守備陣が内野守備を堅実に行って投手を援護、「松原」は本大会二度目の完封勝利を収めた。道南選抜は、打球が野手の好守備に阻まれ凡退を続けた。

準決勝 [試合開始] 9時22分 [試合終了] 11時03分 [中断時間] [試合時間] 1時間41分 No10
 審判員 球審 石原ヒサ子 一塁 桜田久美子 二塁 小野田 勝 三塁 根木 正美
 記録員 小場なつき 放送 田中 亜以

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	計
十勝選抜 (十勝)	0	0	0	0	0	0	1	0		8回タイブレーカー					1
札幌選抜 (札幌)	0	0	0	1	0	0	0	1x							2

(バッテリー) 先攻 (投) ●庄司梨奈、相良未来 --- (捕) 山ノ内美月
 [勝○, 負●] 後攻 (投) ○森川 遥 --- (捕) 濱田晴奈
 先攻 (本塁打) --- (三塁打) ---
 (長打) 後攻 (二塁打) 五十嵐 夢
 後攻 (本塁打) --- (三塁打) ---
 (二塁打) ---

試合速報：札幌選抜は、8回タイブレーカーで好敵手十勝選抜を下し決勝に駒を進めた。
 札幌選抜・十勝選抜は、3回迄打者は11人と同じだったが、十勝選抜が毎回安打で走者を出しチャンスを作っていた。ゲームは4回裏札幌選抜に「松浦」から3連打しスクイズで得点し動いた。しかし十勝選抜も7回表5回から継投していた「相良」が安打出塁、9番「住吉」主将の適時打によって同点となりタイブレーカーになった。互角の戦いも8回裏札幌選抜が「池田」「森川」と連打して劇的なサヨナラを演じて終わった。

決勝 [試合開始] 12時11分 [試合終了] 13時21分 [中断時間] [試合時間] 1時間10分 No11
 審判員 球審 山田 義幸 一塁 宇之津廣治 二塁 加藤 幹夫 三塁 石戸谷洋朗
 記録員 栗原磨己 放送 加藤景子

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	計
札幌選抜 (札幌)	0	0	0	0	0	0	0								0
石狩選抜 (石狩)	2	1	0	0	1	1	x								5

(バッテリー) 先攻 (投) ●森川 遥、原田みちる、森川 遥、原田みちる --- (捕) 濱田晴奈
 [勝○, 負●] 後攻 (投) ○廣橋あかり --- (捕) 平川穂波
 先攻 (本塁打) --- (三塁打) ---
 (長打) 後攻 (二塁打) ---
 後攻 (本塁打) --- (三塁打) ---
 (二塁打) 山本慧恵、平川穂波、高橋友萌

試合速報：石狩選抜は、磐石な守備・多才な攻撃が噛み合って優勝を飾る。
 石狩選抜は、守りでは「廣橋あかり」投手が打者23人に対し安打1本と打たせて取る投球を行い、3・6回を除いて3人で終わらせる。攻撃はバントヒットあり、内野間を抜ける安打あり、長打ありと抜け目のない攻撃を見せた。北国の少年女子代表の活躍を期待したい。札幌選抜は、投手「森川」と「原田」を交互に使って打線の援護を待ったが、最後まで突破の糸口が掴めず涙を吞んだ。